

学童保育士基礎資格 研修カリキュラム

内容領域	研修科目名	旧科目名	内容項目	時間数	B級資格認定該当科目
原理・制度論	学童保育概論	学童保育論	・学童保育の目的・役割／・子どもの権利と学童保育／・学童保育の歴史／・児童福祉法における学童保育の位置づけ／・学童保育における法制度／・放課後の施策等	3	学童保育論
	学童保育士論	学童保育指導員論	・学童保育指導員の職務内容と専門性／・学童保育指導員のおかれている現状／・学童保育指導員の倫理／・教師・保育士の資格制度(専門性の法的根拠)	3	学童保育論
	社会福祉概論	社会福祉論	・社会福祉制度の歴史の変遷／・社会福祉政策の現状と課題／・権利としての社会福祉	3	社会福祉論
	児童福祉概論	児童福祉論	・児童福祉の歴史の変遷／・児童福祉政策の現状と課題／・権利としての児童福祉	3	児童家庭福祉論
	学校教育論	新設	・学校とは何か／・生存権と教育権／・学習指導要領／・学校経営／・教育制度・行政	3	
子ども論	子どもの発達の基礎的理解	学童期の発達と心理	・乳幼児期の子どもの発達／・学童期前半の発達－低学年／・学童期後半の発達－高学年、思春期	3	学童期の発達と心理
	困難な養育環境にある子どもの理解	社会的養護	・困難な養育環境におかれた子ども理解／・貧困、虐待、異文化など社会福祉の対象についての基礎的な理解	3	社会的養護
	しょうがいをもつ子どもの理解と援助	しょうがい児保育	・身体、知的、精神及び発達障がいなど様々な障がいの理解／・障がいを持つ子どもをサポートするための連携／・保護者理解	3	障害児の発達と教育
実践論	学童保育内容総論	保育課程論	・学童保育の生活とは／・学童保育における保育計画の意義・作成／・学童保育における保育目標・保育内容／・学童保育における総括・評価	3	保育課程論
	指導・支援方法論	学童保育臨床	・指導・支援・管理／・共感、応答／・ソーシャルワーク／・実践の組み立て方及び実践研究の内容・方法について／・学童保育指導員の専門性とその形成	3	心理臨床論
	食・健康・衛生	小児栄養	・学童期の健康、食の問題と生活習慣／・食物アレルギーの子どもへの配慮すべきことや緊急時への対応について／・救急対応や災害時・緊急時の対応／・施設運営の安全衛生の整備と維持／・子どもの体の構造・機能／・健康・生活習慣／・心の健康()の内容は別科目で実施	3	小児栄養
	遊び・文化の指導	子どもの遊び	・学童期の子どもの遊び・文化活動の特徴・意義／・学童期の子どもの遊び・文化活動の指導／・学童保育の遊び・文化活動に関わる実技	3	子どもの遊び
	生活と集団づくりの方法	生活指導論	・自治的な生活づくりに取り組む集団の指導／・仕事の指導／・自治活動・自治組織／・権利行使主体	3	生活指導論
	家族支援論	家庭支援	・伝え合い・気づきあうための方法と技能／・子育て支援(制度)の実際／・子育て・就労に関わる公的扶助の理解	3	児童家庭福祉論
	子育てネットワーク論	現代子ども論／子育てネットワーク論	・地域の社会資源・子ども組織の活用とネットワークづくり／・学校との連携や協働のあり方／・子どもの発達と地域環境	3	現代子ども論
	実践記録論	実践記録論	・学童保育における記録・省察の意義と方法／・実践記録を書くことの必要性和重要性	3	実践記録論
	子どもの体の構造・機能	小児保健	子どもの体の構造・機能。健康・生活習慣。心の健康。成長発達。「発達」では、乳幼児期の子どもの発達、学童期の発達の特徴	3	小児保健
	心の健康	小児保健		3	小児保健
合計				54	

※全ての科目の受講と講義内の小テスト合格で、学童保育士基礎資格を取得できます。
 ※A級及びB級の単位をすでに取得している者は、その該当単位は免除となります。